



●新富町議会●

議会だより

9月定例議会

2017年9月

98

- 平成28年度一般会計決算88億7千万円余認定
(町民税が増、ふるさと納税は大幅増)
- 保険給付費が前年度比約1億2千7百万円の減
(様々な取り組みにより医療費削減)



さよなら運動会 第75回上新田小学校

9月定例議会

新富町9月定例議会は、9月1日（金）から19日（火）までの19日間の会期で開催されました。

今議会には、平成28年度決算等認定6件、議案6件、諮問1件、報告2件が提案されました。平成28年度一般会計決算については決算特別委員会を設置し、その他議案については各常任委員会で審議を行い全議案を可決しました。一般質問には8名の議員が登壇し、町長の政治姿勢や町政の課題等について活発な議論を展開しました。なお、今議会の傍聴者は延べ51名でした。

一般会計 決算

平成28年度の一般会計決算額は、歳入総額92億2348万円、歳出総額88億7267万円で、形式収支3億5081万円、翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支は、3億1549万7千円の黒字決算です。

町税が所得増等に伴い3・4%増、寄附金がふるさと納税の増に伴い3億9941万3千円の大増となる一方、地方消費税交付金額が11%減、国庫支出が1万3千円増額、

主な歳入

金は複合施設建設事業の終了等による20%減等が主な要因で、前年度比5億1897万8千円の減額となつた。

主な歳出

町税が4983万9千円増額となつた。

主な意見・要望

総務財政課では、本決算の分析結果を次年度予算にどう反映させるのか。ここ数年、基礎建設事業の終了等で前年度比4・2%の減となつた。

まちおこし政策課では、こゆ地域づくり推進機構の年度計画や日本版D M O形成事業の丁寧な説明を要望。

防災基地対策課では、住宅防音工事の待機者数が前年度比4億6555万2千円減額、地方交付税が前年度比1億1695万1千円減額で、寄附金が3億9千円増額、

生涯学習課では、維持管理する施設が多く、航空機の目視調査を継続してている職員の業務体制と勤務環境への適正な対処を、三納代コミュニティ広場の利用は、関係団体

つの指標である実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の全てが早期健全化基準を下回っており財政の健全性が保たれています。

税負担の公平性から

町税収入状況を見ると、

町税の収入済額が15

億408万円に対して

収入未済額が6341

万円で徴収率は95・

4%、現年課税分で見

ると昨年と同じ98・

4%を維持しており、

担当課の大変な努力は、

高く評価できます。



議案を審議する決算特別委員会



受診率が向上した特定健診

今後の行財政運営は、新たに建設した施設の管理運営費用の増加や、基づく大規模事業が継続され、いま以上に財政運営を行い、住民の希望に沿つた効率的な保険給付費の減少の要因は、特定健診受診

等への広報を要望。文化会館が行う事業は町と十分な事業調整を行つて欲しい。

少子高齢化・人口減少が進む中、町税や各種交付金の確保が厳しい財政事情にあり、歳入確保に努めていただけ

予算編成及び執行を切望します。

平成28年度の決算は、歳入総額が28億5936万6千円、歳出総額は26億6323万8千円で、実質収支は1億9612万8千円の黒字でした。

今回の決算の特徴は、歳出の56・7%を占める保険給付費が前年度比で1億2683万8千円の減となつた事です。

介護会計

平成28年度の決算は、医療費が下がれば保険税も下げるのは当然だとの意見も出ました。

委員会では、特定健診の受診率の向上、疾病分析による高額医療費の動向など医療費削減の取り組みについて議論しました。また、

率の向上、健診結果による保健師の指導、ジエネリック医薬品の利用促進など医療費削減のための様々な取り組みの成果です。

委員会では、認知症の防止策、ケアマネージャー等の体制の問題等が議論されました。

後期高齢

平成28年度の決算は、歳入総額3億6428万9千円、歳出総額3億6319万1千円で、実質収支は109万8千円の黒字です。

歳入は、保険料と一般会計からの繰入金です。

平成28年度の決算は、8千立方メートル、有

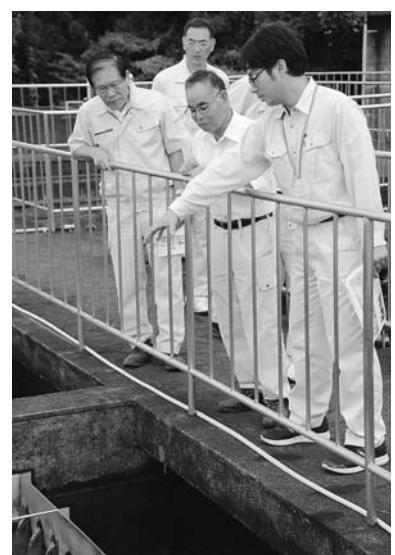
す。
この要因は、新しい介護予防・日常生活支援総合事業に移行、包括支援センター等の努力の結果です。

水道会計

平成28年度末の第1号被保険者は5066人で、認定状況は、要介護・要支援認定者は654人で、前年度比49人の減となつていま

た。

資本的収入は、国庫補助金、企業債等で、総額1億7241万8千円です。資本的支出は2億8360万2千円で、支出の内容は企



老朽化が進む浄水場

業債の償還、弁配水池築造工事、配水管布設替工事等です。資本的収支の不足額1億118万4千円は、損益勘定留保資金等で、補てんをされています。

委員会では、水道料金改正をする場合は、早めに計画を立て町民負担軽減への配慮を行

うこと、大口利用者の確保及び利用向上対策の必要性、総配水量の13%を占める漏水対策の必要性等の意見がありました。また30年以上、料金の値上げをしない努力については高く評価します。

西都児湯情報公開
開・個人情報保護審査会決算



六反田～原口線の災害現場

平成28年度の決算額は、歳入総額11万7千円、歳出総額7万1千円で、実質収支は、4万6千円となり、歳入では、各市町村等から分担金・負担金6万4千円、新富町からの繰入金1万1千円、繰越金4万2千円となり、歳出では、事務費として一般管理費7万1千円となりました。

道事業会計決算において剩余金が生じ、その処分をするものです。当年度未処分利益余金1604万2294円は、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、建設改良積立金に1000万円を積み立て、残り604万2294円を翌年度繰越するものです。

水道事業剩余金

補正予算

スプリンクラー等整備事業補助金
農林水産業費に農畜産物加工品の海外販路開拓等の調査に係る新富アグリブランド創生事業補助金、農作業の効率化・高収益化を図るための資材導入に係る産地パワーアップ事業補助金

一般会計

今回の補正是第3回で、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1257万9千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ92億3823万円にするものです。

災害復旧費に六反田原口線道路災害復旧事業費を計上。

主な歳入

国庫支出金に、子どものための教育・保育給付費に伴う国庫負担金県支出金に、産地パートアップ事業補助金を計上。

主な歳出

総務費にまちづくり事業に伴うサッカーフィールド費用対効果調査委託費民生費に町内の小規模福祉施設に設置する

新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」指定管理者管理経費に係る期間及び限度額を定めるものです。

債務負担行為補正

民生費では、放課後児童クラブ運営を保育所等で行うことの適否。農林水産業費では、有害鳥獣対策の重要性、ライチ苗以外の作物の苗に対応してできる限りの平等な助成。

債務負担行為補正では、新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」指定管理者管理経費に係る債務負担行為の期間を5年とした理由、まちづくり事業計画との関連と温泉の運営計画、老朽化が進み経費が増加傾向にある

今回の補正是、第2回目で、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ100万円を追加し、予算の総額を27億8540万4千円にするものです。歳出は、過年度の保険税の還付金を計上。これに見合う財源は、前年度繰越金です。

国保会計



ハウス内でライチ栽培を説明

介護会計

今回の補正は、第2回目で、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4611万1千円を追加し、予算の総額を15億9739万4千円にするものです。

歳出は、平成28年度の介護給付費等の精算に伴う国、県、支払基金への返還金と一般会計負担金の精算金です。これに見合う歳入は、繰越金の計上です。

歳出は、平成28年度の介護給付費等の精算に伴う国、県、支払基金への返還金と一般会計負担金の精算金です。これに見合う歳入は、繰越金の計上です。

条例

改正

◎職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

今回の改正は、地方公務員の育児休業等に関する法律及び人事院規則の一部改正に伴い、

関連する本条例を一部改正するものです。改正の主な内容は、育児休業の対象となる子の範囲の拡大及び保育所等の入所を希望しているが、当面、入所利用ができる場合を、育児休業期間の再度の延長、1年内に再度の育児短時間勤務をすることができる特別の事情の要件に加えるものです。

この改正は、総務省からの地方自治法第245条の4第1項に基づく技術的助言により改正するものです。改正の内容は、印鑑登録証明書に記されている男女の別を削除するものです。

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をかるための、2018年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願書

宮崎県教職員組合児湯支部 安田均
▼紹介議員 圖師孝一
▼採決 採択

陳情・請願

9月定例議会議案及び議決結果

議 案	議決日	賛 成	反 対
平成29年度新富町一般会計補正予算について（第3回）	9月19日	11	2
平成29年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について（第2回）	"	13	0
平成29年度新富町介護保険特別会計補正予算について（第2回）	"	13	0
平成28年度新富町水道事業会計剩余金の処分について	"	13	0
職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	"	13	0
新富町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	"	13	0
平成28年度新富町一般会計歳入歳出決算の認定について	"	12	1
平成28年度新富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	"	12	1
平成28年度新富町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	"	12	1
平成28年度新富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	"	12	1
平成28年度西都・児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計歳入歳出決算の認定について	"	13	0
平成28年度新富町水道事業会計決算の認定について	"	12	1
人権擁護委員候補者の推薦に伴う意見を求めるについて	9月1日		
教職員定数改善と義務教育国庫負担制度2分の1復元をかるための、2018年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願書	9月19日	12	1
教職員定数改善と義務教育国庫負担制度2分の1復元をかるための、2018年度政府予算に係る意見書	"	12	1
平成28年度決算に基づく新富町財政健全化判断比率報告書について			
平成28年度決算に基づく新富町水道事業資金不足比率報告書について			

QUESTION

9月定例議会では、5日4名、6日4名の議員が一般質問を行いました。
質問方式は一問一答方式で、議員の持ち時間は1人30分です。

児童へのコミュニティバスの無料化は

町長 別の方法を検討したい！



櫻井盛生 議員



児童の無料化は可能か

問 今日の社会は人口減少で少子化社会となり、社会が子供を見守る時代である。また町は複合施設を完成させ「読書の町新富町」を目指しており、町として可能な支援を積極的にすべきである。新田

答 道路運送法第七十八条第二項の規定により許可を受けているので

事故の心配もある。何とかしてあげたいのが普通の考え方と思うが、未だにコミュニティバスの無料化が実施されないが無料化出来ないか伺いたい。

児童であつても無料化は困難であると考えているが、小中学生の交通手段の確保については、ニーズを把握し、別の交通手段の確保が出来ないか検討してまいります。

問 専門職大学誘致は重要。県経済同友会が知事に対し、若手層の県外流出、地元定着対策で専門職大学誘致を

町長

地場企業育成の条例制定が必要！



三浦千尋 議員

独自の条例制定は考えていない！

答 提言。本町も同様の課題を抱え、意義のある事だが考えは。

答 誘致の働きかけは行ってない。その目的は承知していない。

問 地場企業育成については防衛関連事業に関わる入札事業の多い本町において落札環境

問 誘致企業についてであります。が、人口は増加する、税収は増加する、地域経済は活性化する、若い人の働く環境が出来る等、四拍子揃った救世主でもあ

答 町として誘致企業との意見交換を密にして、課題等の把握に努めながら、国、県、支援機関と連携した活動を今後も続けて行きたい。

答 町として誘致企業との意見交換を密にして、課題等の把握に努めながら、国、県、支援機関と連携した活動を今後も続けて行きたい。

答 独自の条例制定は考えていない。現在、県産業支援機構の中小企業診断士を紹介。また、意見交換等も行っています。

答 平成26年に要望したスマートインターチェンジの設置については、先の6月議会に調査費を計上。今後の進捗を伺います。

答 9月中の検討委員会を開催を準備中。



国富町に建設中のスマートインターチェンジ